

江南市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

日ごろから福祉行政にご協力いただき、ありがとうございます。

江南市では、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりを推進するため、平成28、29年度で「江南市地域福祉計画」を策定する予定です。

一方、江南市社会福祉協議会では、「江南市地域福祉活動計画」を策定し、すべての住民が福祉のまちづくりを推進する行動指針としてきました。

このたび、「地域福祉計画」「地域福祉活動計画」を策定するにあたり、より効率的・効果的な両計画を立案するため、協働で策定することとしました。

このアンケート調査は、18歳以上の市民2,000人を対象に実施し、皆様の福祉に対するお考え、地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きし、計画に反映するために実施するものです。

また、このアンケート調査に際しましてはプライバシーの保護に万全を期しておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年●月

江南市長

澤田 和延

江南市社会福祉協議会会長

陸浦 歳之

ご記入にあたってのお願い

- 回答は、あて名の方がご記入ください。本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などが本人の考えをお聞きのうえ、またはご意向を汲み取ったうえで、代理で記入をお願いいたします。
- お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。
- なお、本調査の結果は統計的に処理いたしますので、お答えいただいた方にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。
- ご記入いただいた調査票は、●月●日(●)までに、同封の封筒に入れて(切手を貼らずに)投函してください。ご協力の程よろしくようお願い申し上げます。
- この調査についてご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

【調査に関するお問い合わせ先】

江南市 健康福祉部 福祉課 福祉計画推進グループ

電話：0587-54-1111 (内線 253)

FAX：0587-56-5515

E-mail：fukushi@city.konan.lg.jp



江南市マスコットキャラクター
「藤花(ふじか)ちゃん」

■ 地域福祉って何？

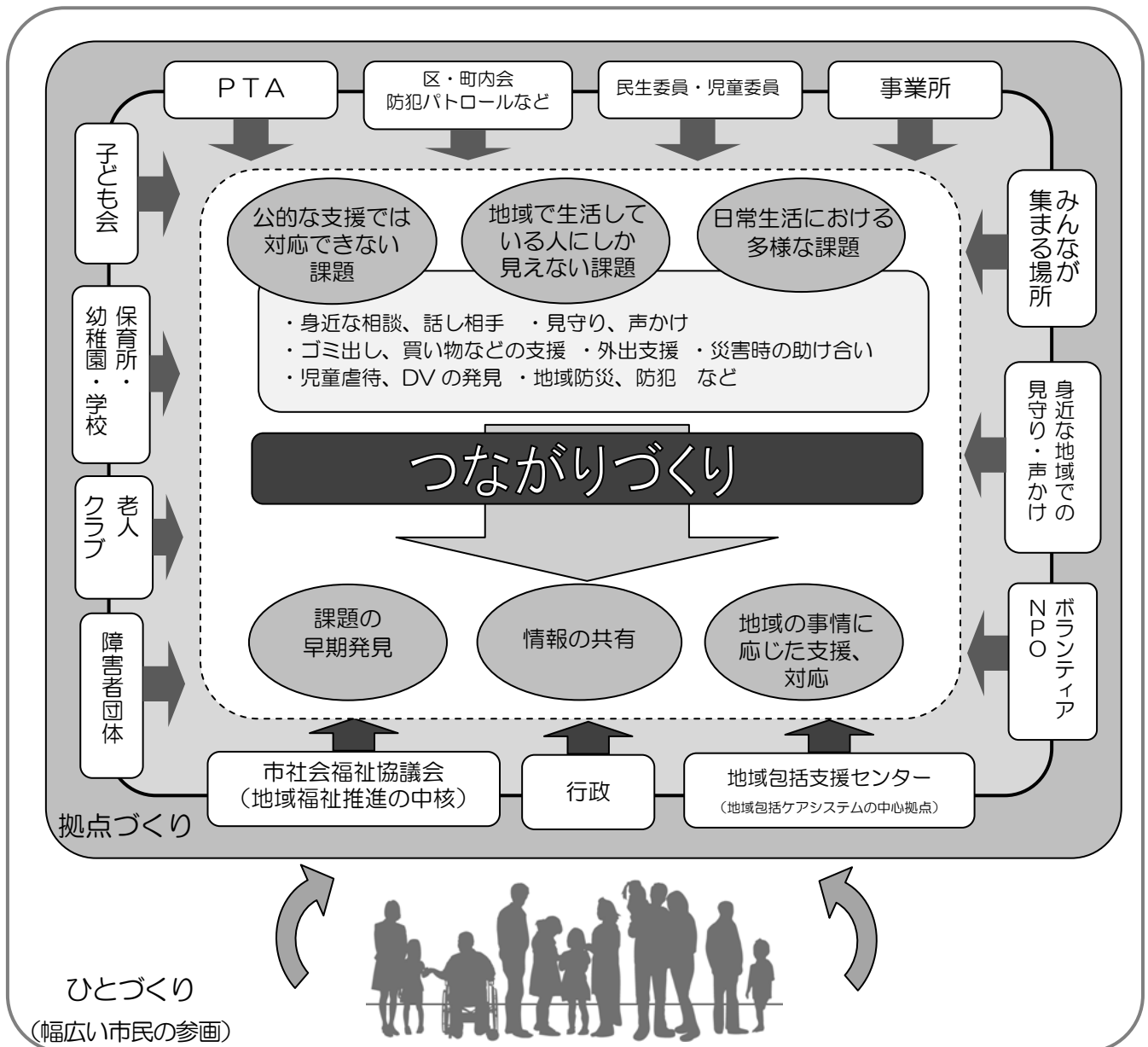
ふだんの生活の中で、ちょっとした不安や不便さを感じたことはありませんか？

子どもの登下校が不安、災害時の対応が心配、外出したくても交通手段がない、など。こういった不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

「地域福祉」とは、そういった問題を家族や友人、近隣住民、事業所、社会福祉協議会や行政などとの連携の中で解決し、「誰もが自分らしく、住みなれた地域で、安心して暮らせるまちをつかっていくこと」を言います。

例えば、隣近所の人にあいさつすることや子どもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動と言えます。

市民や地域、事業所、社会福祉協議会や行政などが協力して誰もが安心して暮らせるまちをつかっていくこと



I. あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

1 男性

2 女性

問2 あなたの年齢を教えてください(平成 28 年8月1日時点)。(数字を記入)

歳

問3 あなたが現在住んでいる小学校区は次のどれですか。(不明な場合は住所を記入してください。)(ひとつだけ○)

1 古知野東小学校区

5 布袋小学校区

9 藤里小学校区

2 古知野西小学校区

6 布袋北小学校区

10 門弟山小学校区

3 古知野南小学校区

7 宮田小学校区

11 わからない

4 古知野北小学校区

8 草井小学校区

(町)

※町名のみ

問4 あなたは現在の地区(問3で回答された地区)に何年住んでいますか。(ひとつだけ○)

1 50年以上住んでいる

4 5～9年住んでいる

2 20～49年住んでいる

5 住みはじめて5年に満たない

3 10～19年住んでいる

問5 あなたの主な職業は何ですか。(ひとつだけ○)

1 正社員・役員等

5 学生

2 契約社員・派遣社員

6 無職(定年退職含む)

3 パート・アルバイト

7 その他()

4 自営業及びその家族従事者

問6-(1) あなたの家族構成はどのようになっていますか。(ひとつだけ○)

1 ひとり暮らし世帯

4 親と子と孫の3世代世帯

2 夫婦のみの世帯

5 その他()

3 親と子の2世代世帯

)

問6-(2) あなた自身や同居している家族の中に、次のような人はいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 小学校入学前の乳幼児 | 5 介護を必要とする人 |
| 2 小学生 | 6 障害のある人 |
| 3 中学生・高校生 | 7 いずれもない |
| 4 65歳以上の人 | |

問7 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1 自分や家族の健康に関する事 | 7 育児や子育て等子どもに関する事 |
| 2 介護に関する事 | 8 家族間の問題(嫁姑問題など) |
| 3 仕事に関する事 | 9 自分や家族の生活(進学、就職、結婚)上の問題 |
| 4 生活費など経済的問題 | 10 その他() |
| 5 隣近所との関係 | 11 特になし |
| 6 話し相手がない・孤独に感じる事 | |

問8 あなたは、生活上の悩みや不安を、主に誰(どこ)に相談していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 1 市役所 | 9 病院や診療所(医師、看護師、相談員) |
| 2 家族や親戚 | 10 福祉施設や福祉サービス事業者、
ケアマネージャーなど |
| 3 友人や知人 | 11 保育園・幼稚園・学校 |
| 4 職場の人 | 12 ボランティア・NPO等の団体 |
| 5 隣近所の人 | 13 その他() |
| 6 区・町内会の役員 | 14 どこに相談していいかわからない |
| 7 社会福祉協議会 | 15 相談できる人はいない |
| 8 民生委員・児童委員 | 16 相談はしたくない |

Ⅱ. お住まいの地域の状況についておたずねします。

問9 あなたは、『地域』とはどの程度の範囲のことだと思いますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1 隣近所 | 5 旧市町村(古知野、布袋、宮田、草井)エリア |
| 2 町内会等の自治会 | 6 高齢者福祉区(北部、中部、南部)など |
| 3 小学校区 | 7 江南市全域 |
| 4 中学校区 | 8 その他() |

問 10 あなたは、ふだん近所の人との程度の付き合いをされていますか。(ひとつだけ○)

- 1 常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある
- 2 困っているとき(病気、悩み、事故など)に、相談をしたり、助け合ったりする
- 3 留守をするとき声かけあう
- 4 たまに立ち話をする程度
- 5 会えばあいさつをかわす程度
- 6 付き合いがほとんどない
- 7 その他()

問 11-(1) あなたは、近所の人との付き合いに満足していますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 満足している | 3 あまり満足していない |
| 2 まあまあ満足している | 4 満足していない |

問 11 -(2)へ

問 11 -(3)へ

(問 11-(1)で「1」及び「2」を選んだ人におたずねします。)

問 11-(2)満足している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 付き合いのある人が多いから
- 2 困っているときに頼りになる人がいるから
- 3 付き合わないといけない人が少なく、気楽だから
- 4 あいさつをかわす程度の人はいるが、関係が深くないから
- 5 その他()

(問 11-(1)で「3」及び「4」を選んだ人におたずねします。)

問 11-(3)満足していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 付き合いのある人が少ないから
- 2 付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから
- 3 困っているときに頼める人がいないから
- 4 付き合いに疲れるから
- 5 付き合わないといけない人が多いから
- 6 その他()

問 12 あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで困ったとき、地域の人にどのような手助けをしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 安否確認の声かけや見守り | 7 短時間の子どもの預かり |
| 2 話し相手 | 8 高齢者や障害者の介護 |
| 3 買い物 | 9 地域の当番や役の免除 |
| 4 ごみ出し | 10 非常時の手助け |
| 5 外出(買い物、通院など)する時の手助け | 11 その他() |
| 6 ちょっとした修理や補修 | 12 特にない |

問 13 隣近所で、高齢者や障害者の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があったら、あなたはどのような手助けができますか。（あてはまるものすべてに○）

1 安否確認の声かけや見守り	7 短時間の子どもの預かり
2 話し相手	8 高齢者や障害者の介護
3 買い物	9 地域の当番や役の引き受け、手助け
4 ごみ出し	10 非常時の手助け
5 外出（買い物、通院など）する時の手助け	11 その他（ ）
6 ちょっとした修理や補修	12 特にない

問 14 あなたの身近な地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなことがあると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 青少年の健全育成	8 障害のある人への支援
2 母子家庭や父子家庭の子育て支援	9 子どもや高齢者、障害のある人などへの虐待対策
3 共働き家庭の子育て支援	10 生活習慣病予防など健康づくりへの取り組み
4 乳幼児期の子育て支援	11 防犯や防災など地域の安全を守ること
5 高齢者の社会参加や生きがいづくり	12 ニートやひきこもりに関すること
6 障害のある人の社会参加や生きがいづくり	13 その他（ ）
7 高齢者世帯への支援	14 特にない

問 15 あなたがお住まいの地域や周辺環境について、どのように評価されますか。①～⑫のそれぞれの項目について、あなたのお考えに近い番号を1つ選んで○をつけてください。（それぞれひとつだけ○）

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満足	不満足
① 川や緑などの自然	1	2	3	4
② 子どもの遊び場・公園	1	2	3	4
③ 史跡・文化財	1	2	3	4
④ 図書館、公民館などの公共施設	1	2	3	4
⑤ 地域の行事、イベント	1	2	3	4
⑥ 地域活動やボランティア	1	2	3	4
⑦ 犯罪や事故の少ない社会環境	1	2	3	4
⑧ 近隣住民同士の助け合い	1	2	3	4
⑨ 福祉施設や福祉サービス	1	2	3	4
⑩ 通勤や通学、通院などの交通の便	1	2	3	4
⑪ 食品や生活用品などの買い物	1	2	3	4
⑫ 病院などの医療機関	1	2	3	4

Ⅲ. 「福祉」についておたずねします。

問 16 次のなかで、特に支援が必要だと思う対象は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 ひとり暮らし高齢者	7 高齢者や障害者を介護している人
2 高齢者のみの世帯	8 不登校、ひきこもりの人
3 障害者	9 低所得者・生活困窮者
4 認知症高齢者(介護者含む)	10 外国人住民
5 ひとり親家庭	11 避難行動要支援者(災害時要援護者)
6 子育て中の家庭	12 その他()

問 17 問 16 で答えたような対象を支援していくにあたり、住民や行政、民間企業等の役割分担について、あなたのお考えに近いものをお選びください。(ひとつだけ○)

1 支援は住民の手によって行うべきで、行政はそれを支援すればよい
2 基本的には行政が行い、住民も積極的に関わる
3 基本的には行政が行い、住民もある程度は関わる
4 支援は行政がやるべきで、住民はあまり積極的に関わる必要はない
5 支援は福祉団体や民間企業が行うもので、必要な人はその支援やサービスを利用すればよい
6 わからない
7 その他()

問 18-(1) あなたは、自分に必要な「福祉サービス」*の情報をどの程度入手できているとお考えですか。(ひとつだけ○)

*福祉サービス：高齢者福祉サービス、介護保険サービス、障害福祉サービス、児童福祉サービスなど。

1 十分入手できている	3 ほとんど入手できていない
2 十分ではないが、入手できている	4 今のところ情報を得る必要がない

問 18-(2)へ

問 19へ

(問 18-(1)で「1」及び「2」を選んだ人におたずねします。)

問 18-(2) あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

1 市役所(窓口、広報、ホームページ)	7 病院や診療所(医師、看護師、相談員)
2 友人や知人	8 福祉施設や福祉サービス事業者、ケアマネジャーなど
3 隣近所の人	9 ボランティア・NPO等の団体
4 区・町内会の役員	10 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ
5 社会福祉協議会	11 インターネット
6 民生委員・児童委員	12 その他()

IV. 地域防災についておたずねします。

問 19 防災に対する日ごろからの取り組みや、災害などの緊急時の対応について、どのようにお考えですか。(それぞれひとつだけ○)

	はい	いいえ	わからない
① 日ごろから地域の防災訓練に参加していますか	1	2	3
② 地域の自主防災組織（町内会・自治会などを母体に、地域の住民が防災活動をする組織）に入っていますか	1	2	3
③ 災害などの緊急時の避難所を知っていますか	1	2	3
④ 災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要ですか	1	2	3
⑤ 災害などの緊急時に、高齢者世帯や障害のある人など支援が必要な人の避難等の手助けができますか	1	2	3
⑥ 災害などの緊急時に、ご近所で手助けが必要な方を把握していますか	1	2	3
⑦ 災害に対する準備をしていますか（ラジオ、懐中電灯、服用薬、食料、飲料水など）	1	2	3

問 20 地震や火災等の災害時に住民同士が協力し合えるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

1 支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく	5 福祉サービス事業者や行政との連携
2 地域での自主防災組織づくり	6 その他（ ）
3 地域での定期的な防災訓練	7 特にない
4 地域での勉強会	

V. 地域活動についておたずねします。

問 21-(1) あなたは、現在、自治会や子ども会、PTAなどの地域活動や公民館活動をしていますか。(ひとつだけ○)

1 現在活動している	→ 問 21-(2) へ
2 現在活動していないが、過去に活動したことがある	} → 問 21-(3) へ
3 活動したことがない	

(問 21-(1) で「1」を選んだ人におたずねします。)

問 21-(2) 現在どんな活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 自治会の活動	5 公民館活動（各種講座、趣味のサークルなど）
2 子ども会やPTAの活動	6 ボランティア活動
3 老人クラブの活動	7 その他（ ）
4 スポーツや文化、芸術に関する活動	

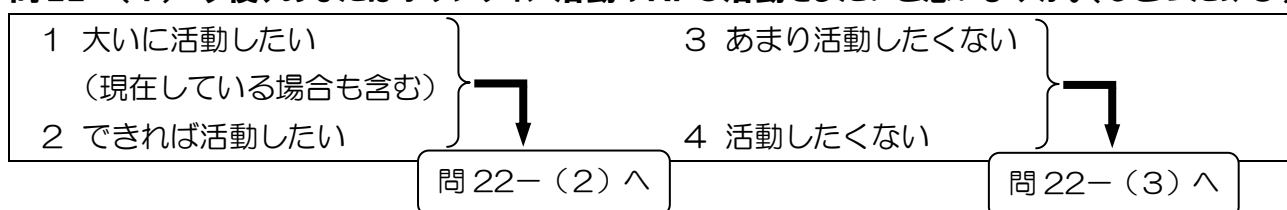
(問21-(1)で「2」及び「3」を選んだ人におたずねします。)

問21-(3) 現在活動していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 仕事で忙しく時間がない | 7 自分の趣味や自由な時間を優先したい |
| 2 介護や育児で忙しく時間がない | 8 体力的に参加するのが難しい |
| 3 活動に関する情報がない | 9 知り合いがいない |
| 4 参加方法がわからない | 10 わずらわしい |
| 5 興味の持てる活動が見つからない | 11 任期が終わったため |
| 6 家族の理解が得られない | 12 その他() |

VI. ボランティア活動についておたずねします。

問22-(1) 今後、あなたはボランティア活動やNPO活動をしたいと思いませんか。(ひとつだけ○)



(問22-(1)で「1」及び「2」を選んだ人におたずねします。)

問22-(2) どんな内容の活動をしたいですか。現在ボランティア活動を行っている場合は、その内容にあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 高齢者に関する活動 | 6 環境美化に関する活動 |
| 2 障害者に関する活動 | 7 スポーツや文化、芸術に関する活動 |
| 3 子育てに関する活動 | 8 国際交流に関する活動 |
| 4 健康づくりに関する活動 | 9 防災や防犯、交通安全などに関する活動 |
| 5 青少年育成に関する活動 | 10 その他() |

(問22-(1)で「3」及び「4」を選んだ人におたずねします。)

問22-(3) 活動したくない、または活動できない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 仕事で忙しく時間がない | 7 ひとりでは参加しにくい |
| 2 介護や育児で忙しく時間がない | 8 自分の趣味や自由な時間を優先したい |
| 3 活動したいが、きっかけがつかめない | 9 体力的に参加するのが難しい |
| 4 活動に関する情報がない | 10 活動する気持ちはない |
| 5 参加方法がわからない | 11 その他() |
| 6 興味のもてる活動が見つからない | |

問 23 あなたは、今後、市民のボランティア活動を盛んにするために、特に必要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 ボランティア活動の重要性の意識啓発 | 8 ボランティア同士の交流の場の提供 |
| 2 気軽に参加できる体制整備 | 9 活動者やリーダーの養成 |
| 3 身近に参加できる活動の場づくり | 10 金銭的な支援 |
| 4 ボランティア情報の提供（広報紙）など | 11 現状で十分 |
| 5 学校での福祉教育の充実 | 12 盛んにする必要はない |
| 6 知識や技術を学べる機会や体験の場の充実 | 13 その他 |
| 7 活動の悩みや問題を相談できる窓口の充実 | () |

Ⅶ. 江南市社会福祉協議会についておたずねします。

問 24 あなたは、江南市社会福祉協議会を知っていますか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|------------------|---|--------|
| 1 活動の内容も含めて知っている | → | 問 25 へ |
| 2 名称は聞いたことがある | } | → |
| 3 知らない、わからない | | |

問 25 あなたは、江南市社会福祉協議会の活動のうち、知っているものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------------------------|
| 1 子育て家庭への支援 | 9 福祉に関する情報発信（社協だより）と研修 |
| 2 高齢者への支援 | 10 いつでも気軽に立ち寄れる地域の交流拠点づくり |
| 3 障害のある人への支援 | 11 成年後見制度等の権利を守る事業 |
| 4 生活困窮者への支援 | 12 防災に関する事業 |
| 5 上記の人を支える家族等への支援 | 13 既存の福祉サービスだけでは対応が難しいニーズの解決への取り組み |
| 6 ボランティア事業（活動支援など） | 14 その他 () |
| 7 小中高生への福祉教育 | |
| 8 地域の支えあい・ふれあい・見守り活動事業 | |

問 26 地域活動を行っていく中で、今後江南市社会福祉協議会に期待することは何ですか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|------------------------|------------------------------------|
| 1 子育て家庭への支援 | 9 福祉に関する情報発信と研修 |
| 2 高齢者への支援 | 10 いつでも気軽に立ち寄れる地域の交流拠点づくり |
| 3 障害のある人への支援 | 11 成年後見制度等の権利を守る事業 |
| 4 生活困窮者への支援 | 12 防災に関する事業 |
| 5 上記の人を支える家族等への支援 | 13 既存の福祉サービスだけでは対応が難しいニーズの解決への取り組み |
| 6 ボランティア事業（活動支援など） | 14 その他 () |
| 7 小中高生への福祉教育 | 15 特にない |
| 8 地域の支えあい・ふれあい・見守り活動事業 | |

Ⅷ. 民生委員・児童委員についておたずねします。

問 27ー(1) あなたは民生委員・児童委員について知っていますか。(ひとつだけ○)

1 活動の内容も含めて知っている	→	問 27ー(2)へ
2 名称は聞いたことがある	}	→
3 知らない、わからない		

(問 27ー(1)で「1」を選んだ人におたずねします。)

問 27ー(2) 下記の民生委員・児童委員の活動のうち、知っているものはありますか。 (あてはまるものすべてに○)

1 日常生活の悩みや心配ごとの相談	4 福祉サービス利用にあたっての支援
2 福祉に関する情報の提供	5 地域の福祉課題を解決していくための仕組みづくり
3 地域住民の見守り	

問 28 民生委員・児童委員の活動のうち、あなたはどのような活動を期待しますか。 (あてはまるもの3つまで○)

1 日常生活の悩みや心配ごとの相談	5 地域の福祉課題を解決していくための仕組みづくり
2 福祉に関する情報の提供	6 災害などの非常時における安否確認
3 地域住民の見守り	7 その他()
4 福祉サービス利用にあたっての支援	8 特にない

社会福祉協議会とは…?

地域福祉の中核を担う公共性の高い団体です。社会福祉法の第 109 条に基づいて、地域のみなさんや福祉、保健、医療の関係者、ボランティア、行政機関の協力を得ながら、誰もが安心して暮らせる「福祉のまち」の実現を目指して活動する民間の社会福祉団体です。

江南市市社会福祉協議会は、昭和 54 年に社会福祉法人の認可を受け、「福祉力アップで暮らしの安心の実現を目指して」をスローガンに地域福祉の推進に努めている自主性と公共性を有する民間組織です。

民生委員・児童委員とは…?

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

Ⅸ. 地域福祉全般についておたずねします。

問 29 地域のつながりが必要と感じる時はどのような時ですか。(あてはまるもの3つまで○)

- 1 災害が起こったとき
- 2 病気や怪我等緊急時のとき
- 3 地域で事件や事故が起こったとき(防犯活動を行うとき)
- 4 孤立・孤独への不安があるとき
- 5 生活上の悩みや困り事を相談したいとき
- 6 子育てについて支援をしてもらいたいとき
- 7 介護について支援をしてもらいたいとき
- 8 地域の環境、文化、伝統等を維持・継承するとき
- 9 その他()

問 30 助け合い、支え合いのまちづくりのために、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。「①地域として」「②行政として」力を入れていくべきだと思うことについて、それぞれお答えください。(それぞれあてはまるもの3つまで○)

①地域として

- 1 隣近所の住民同士の普段からの付き合い
- 2 祭りやイベントなどを通じた住民同士の交流
- 3 ひとり暮らし高齢者の見守りなどの活動
- 4 病気やけがなど緊急時の対応
- 5 防犯対策・交通安全対策の確立
- 6 子どもたちの見守りや相談など、子育てを通じた交流
- 7 災害などに備えた地域での協力体制づくり
- 8 その他()
- 9 特にない

